大学・高専機能強化支援事業（支援２：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）
【大学　一般枠、特例枠】実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F120110105771	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）
大学名	信州大学	設置区分	国立	事業計画名	信州大学 大学院総合理工学研究科 修士課程 工学専攻 情報系エキスパート人材育成
学校種	大学	都道府県	長野		

1.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画（上欄：研究科等の設置等及びその準備（設置認可申請等）、下欄：教育環境の整備（施設整備、教員採用等）、教育活動の充実等の取組）と取組状況及び自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
令和5年度	【設置認可申請又は届出等の計画】 令和6年3月 総合理工学研究科 工学専攻(修士課程)収容定員に係る学則変更届出予定	【設置認可申請又は届出等】 令和6年3月 総合理工学研究科 工学専攻(修士課程)収容定員に係る学則変更届出	令和5年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	工学専攻改組の前年度、第0期として以下の準備・整備・取組を行う： ①新設分野の増員に伴う実験スペースの機能改修・準備 ②融合システム拠点整備、実験スペース、サーバユニット等、教育・研究設備の整備 ③教員雇用（新設分野2名）による教育研究の展開 ④実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の準備 ⑤解析サーバ向けプログラム開発、e-learning教材作成。ならびに令和6年度工学専攻を改組・増員し、情報数理・融合システム分野を新設することに伴う教育プログラムの総合的な整備と入学者受け入れ準備。	①新設分野の増員に伴う実験スペースとして、長野(工学)キャンパス W1棟 3F 90㎡ の機能改修を行った（追加工事あり）。 ②融合システム拠点整備１（研究分野(AI)向け）としてAI計算CPUサーバユニット（CPU・メモリの増強）、融合システム拠点整備２（研究分野(ヒト環境)向け）として計測システムCPU・I/Fユニット、融合システム拠点整備３（研究分野(融合システム)向け）としてロボティクスモニターユニット（ディスプレイサイズの増強）を導入した。 ③教員雇用による教育研究の展開として特任教員と研究支援推進員を雇用した。 ④実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の準備を本事業の協力企業（日立製作所）とともに工学部として実行した。 ⑤教育研究プログラムの管理運営に用いるワークフロー支援システム・サービスの委託開発を実行した（開発工数は増加）。また令和6年度情報数理・融合システム分野の新設に伴う開設授業科目、担当教員、入学者選抜試験を実行した（募集人員80名、入学予定者83名）。		
令和6年度			令和6年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	工学専攻を改組・増員し、情報数理・融合システム分野を新設する。第I期ステップ1として以下の準備・整備・取組を行う： ①新設分野の増員に伴う実験スペースの機能改修の継続、教室の改装（追加工事・変更）（R7.2.19承認） ②融合システム拠点整備の継続、実験スペース、GPU・センサ・ロボティクスユニット等、教育・研究設備の整備の継続、研究室・教室の設備更新（機種変更、台数変更等あり）（R7.2.19承認） ③教員雇用（新設分野3名）、実務家教員雇用による教育研究の展開、事務担当職員雇用による新設分野の運営管理、非常勤講師の雇用（R7.2.19承認） ④実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の実施 ⑤解析サーバ向けプログラム保守、e-learning教材作成・改定、各種クラウドサービスのリース運用。	①新設分野の増員に伴う研究室・演習・実験スペースとして、長野(工学)キャンパス 西棟（W1／4階､6階）、東棟（E3／5階）、東棟（E3／3階）、西棟（W2／3階）、西棟（W1／6階）の機能改修を行った（追加工事・変更等あり）。 ②融合システム拠点整備１（研究分野(AI)向け）としてAI計算CPUサーバユニット（GPU・アクセラレータの機種変更、サーバ増強等）、融合システム拠点整備２（研究分野(ヒト環境)向け）として計測システムユニット（複合センサの機種変更、計測モジュール増強等）、融合システム拠点整備３（研究分野(融合システム)向け）としてロボティクスCPU・アームユニット（CPUユニット数変更、ロボットアーム数変更等）を導入した。これに合わせて研究室・教室設備更新（什器、プロジェクター、マイク設備等追加）を実施した。 ③教員雇用による教育研究の展開として特定雇用による新分野担当教員（3名）、実務家による特任教員、事務担当職員を雇用した。 ④実務家教員・企業ゲストスピーカー派遣による授業科目を開講し、それにともなう謝金旅費（交通費）等を執行した。 ⑤教育研究プログラムの管理運営に用いるワークフロー支援システム・サービスの委託開発を実行した（解析サーバ向けプログラム保守、e-learning教材作成・改定はアウトソーシングせず学内措置）。なお令和7年度情報数理・融合システム分野への入学者選抜試験を実施した（募集人員80名、令和7年4月入学予定者108名）。		
令和7年度			令和7年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	情報数理・融合システム分野新設2年度目。第I期ステップ2として以下の準備・整備・取組を行う： ①新設分野の増員に伴う実験スペースの機能改修の継続、教室の改装（追加工事・変更）（R8.3.19承認） ②融合システム拠点整備の継続、実験スペース、GPU・センサ・ロボティクスユニット等、教育・研究設備の整備の継続、授業設備整備の実施、研究室・教室の設備更新（機種変更、台数変更等あり）（R8.3.19承認） ③教員雇用（新設分野3名）、実務家教員雇用による教育研究の展開、事務担当職員雇用による新設分野の運営管理、~~非常勤職員~~非常勤講師の雇用（教員雇用人数変更：R7.2.19承認）（非常勤職員・非常勤講師：R8.3.19承認） ④実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の実施 ⑤~~解析サーバ向けプログラム保守、e-learning教材作成・改定、~~各種クラウドサービスのリース運用。ならびに第II期以降の教育プログラムの見直しに向けた準備。（R8.3.19承認）	①新設分野の増員に伴う実験スペースの機能改修の継続、教室の改装（追加工事・変更、R7年度中の未完了箇所あり） ②融合システム拠点整備の継続、実験スペース、GPU・センサ・ロボティクスユニット等、教育・研究設備の整備の継続、授業設備整備の実施、研究室・教室の設備更新（機種変更、台数変更等あり） ③教員雇用（新設分野4名）、実務家教員雇用による教育研究の展開、事務担当職員雇用による新設分野の運営管理 ④実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の実施 ⑤各種クラウドサービスのリース運用。ならびに第II期以降の教育プログラムの見直しに向けた準備。		
令和8年度			令和8年度自己評価	リストから選択してください。
	情報数理・融合システム分野新設3年度目。第I期ステップ3として以下の準備・整備・取組を行う： ①新設分野の増員に伴う実験スペースの機能改修の継続、教室の改装 ②融合システム拠点整備の継続、実験スペース、GPU・センサ・ロボティクスユニット等、教育・研究設備の整備の継続、授業設備整備の実施、研究室・教室の設備更新 ③教員雇用（新設分野3名）、実務家教員雇用による教育研究の展開、事務担当職員雇用による新設分野の運営管理、~~非常勤職員~~非常勤講師の雇用、特任助教雇用（ポストマスター4名）（教員雇用人数変更：R7.2.19承認）（非常勤職員・非常勤講師：R8.3.19承認） ④実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の実施 ⑤~~解析サーバ向けプログラム保守、e-learning教材作成・改定、~~各種クラウドサービスのリース運用。ならびに第II期以降の教育プログラムの見直しに着手。（R8.3.19承認）			
令和9年度			令和9年度自己評価	リストから選択してください。
	情報数理・融合システム分野新設4年度目。第II期ステップ1として以下の整備・取組・改善を行う： ①融合システム拠点整備の継続、GPU・センサ・ロボティクスユニット等、教育・研究設備の整備の拡充、研究室・教室の設備更新 ②教員雇用（新設分野3名）、実務家教員雇用による教育研究の展開、事務担当職員雇用による新設分野の運営管理、~~非常勤職員~~非常勤講師の雇用、特任助教雇用（ポストマスター4名）の雇用（教員雇用人数変更：R7.2.19承認）（非常勤職員・非常勤講師：R8.3.19承認） ③実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の実施 ④~~解析サーバ向けプログラム保守、e-learning教材作成・改定、~~各種クラウドサービスのリース運用。第II期以降の開講授業科目の一部改定。（R8.3.19承認）			
令和10年度			令和10年度自己評価	リストから選択してください。
	情報数理・融合システム分野新設5年度目。第II期ステップ2として以下の整備・取組・改善を行う： ①融合システム拠点整備の継続、GPU・センサ・ロボティクスユニット等、教育・研究設備の拡充、研究室・教室の設備更新 ②教員雇用（新設分野3名）、実務家教員雇用による教育研究の展開、事務担当職員雇用による新設分野の運営管理、~~非常勤職員~~非常勤講師の雇用、特任助教雇用（ポストマスター4名）（教員雇用人数変更：R7.2.19承認）（非常勤職員・非常勤講師：R8.3.19承認） ③実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の実施 ④~~解析サーバ向けプログラム保守、e-learning教材作成・改定、~~各種クラウドサービスのリース運用（R8.3.19承認）			
令和11年度			令和11年度自己評価	リストから選択してください。
	情報数理・融合システム分野新設6年度目。第II期ステップ3として以下の整備・取組・改善を行う： ①融合システム拠点整備の継続、GPU・センサ・ロボティクスユニット等、教育・研究設備の更新、研究室・教室の設備更新 ②教員雇用（新設分野3名）、実務家教員雇用による教育研究の展開、事務担当職員雇用による新設分野の運営管理、~~非常勤職員~~非常勤講師の雇用、特任助教雇用（ポストマスター4名）（教員雇用人数変更：R7.2.19承認）（非常勤職員・非常勤講師：R8.3.19承認） ③実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の実施 ④~~解析サーバ向けプログラム保守、e-learning教材作成・改定、~~各種クラウドサービスのリース運用。ならびに第III期以降の教育プログラムの見直しに着手（R8.3.19承認）			
令和12年度			令和12年度自己評価	リストから選択してください。
	情報数理・融合システム分野新設7年度目。第III期ステップ1として以下の整備・取組・改善を行う： ①融合システム拠点設備の更新、GPU・センサ・ロボティクスユニット等、教育・研究設備の更新、研究室・教室の設備更新 ②教員雇用（新設分野3名）、実務家教員雇用による教育研究の展開、事務担当職員雇用による新設分野の運営管理、~~非常勤職員~~非常勤講師の雇用、特任助教雇用（ポストマスター4名）（教員雇用人数変更：R7.2.19承認）（非常勤職員・非常勤講師：R8.3.19承認） ③実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の実施 ④~~解析サーバ向けプログラム保守、e-learning教材作成・改定、~~各種クラウドサービスのリース運用。第III期以降の開講授業科目の一部改定。（R8.3.19承認）			
令和13年度			令和13年度自己評価	リストから選択してください。
	情報数理・融合システム分野新設8年度目。第III期ステップ2として以下の整備・取組・改善を行う： ①研究室・教室の設備更新 ②教員雇用（新設分野2名）、実務家教員雇用による教育研究の展開、事務担当職員雇用による新設分野の運営管理、~~非常勤職員~~非常勤講師の雇用、特任助教雇用（ポストマスター4名）（教員雇用人数変更：R7.2.19承認）（非常勤職員・非常勤講師：R8.3.19承認） ③実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の実施 ④~~解析サーバ向けプログラム保守、e-learning教材作成・改定、~~各種クラウドサービスのリース運用（R8.3.19承認）			
令和14年度			令和14年度自己評価	リストから選択してください。
	情報数理・融合システム分野新設9年度目。第III期ステップ3として以下の整備・取組・改善を行う： ①研究室・教室の設備更新 ②教員雇用（新設分野1名）、実務家教員雇用による教育研究の展開、事務担当職員雇用による新設分野の運営管理、~~非常勤職員~~非常勤講師の雇用、特任助教雇用（ポストマスター4名）（教員雇用人数変更：R7.2.19承認）（非常勤職員・非常勤講師：R8.3.19承認） ③実務家教員・ゲストスピーカー派遣による開講授業科目の実施 ④~~解析サーバ向けプログラム保守、e-learning教材作成・改定、~~各種クラウドサービスのリース運用（R8.3.19承認）			

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	信州大学

2.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ）「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の○の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

3.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、学部を置かない大学や新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 志願者数の状況や入学定員及び収容定員充足率等を踏まえた十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）

④ 特定成長分野のうちデジタル分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる研究科・専攻等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野のうち情報系分野に係る研究科、専攻、コース等の設置・増員（研究科、専攻の定員の増員を伴わないものを含む。）、専攻に係る課程の変更（研究科、専攻、コース等の設置・増員及び専攻に係る課程の変更に伴う学部、学科、コース等の設置・増員（学部、学科の定員の増員を伴わないものを含む。）を含む。）（以下「研究科等の設置等」という。）による体制強化の計画であること。なお、コース等の設置・増員による体制強化の場合は、学則において、コース等の募集人員数を明記する計画であること。

⑦ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る研究科等の設置等の取組であること。

⑧ 教育の実績を有する既設の情報系分野に係る研究科、専攻（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学において、高度情報専門人材を育成する計画であること。（大学（特例枠）については、既設の情報系分野に係る学部、学科（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学とする。）

⑨ 機構による事業計画の選定があった日から２年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる研究科等の設置等を行う計画であること。

⑩ 計画の対象となる研究科等の設置等において、大学院修士課程（博士前期課程を含む。）15名以上又は大学院博士課程（博士後期課程を含む。）５名以上の入学定員の増員を行う計画であること。

⑪ 国立大学について、大学全体の収容定員の増員を伴う学部定員の増員を行う場合は、国立大学法人の第５期中期目標期間終了時までに他学部・他学科を中心に同規模の定員減を行う計画であること。

⑫ 教員の確保・配置状況等を踏まえた実現可能性の高い計画になっていること。

⑬ 文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑫の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の○の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
すべての項目が要件を満たしている												

①～⑫の要件を満たしていない又は対象でない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑬,⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑬,⑭について	現在の状況
⑬文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。	認定を受けている
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

4.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度 の取組実績及び申請時の計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

① 地域において自治体や企業等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
信州大学は、2030年を見据えた大学長期ビジョンの実現に向け、国・地方公共団体や企業等が一体となりDXを推進するための組織として信州DX推進コンソーシアムを2022年に設立した。ここでは、DX推進に必要な人材の育成や、地域DXを実現するための各種実証実験・社会実装に向けた活動を行う。さらに、信州大学工学部は、長野県・信州ITバレー推進協議会、長野ITコラボレーションプラットフォームと連携し、長野県内企業のデジタル商材を活用したビジネスモデル実装を題材とした人材育成プログラムの運用を2023年より開始した。また、長野市との連携事業として地域人材育成プロジェクトも2023年に始動した。ここでは、地域経済の活性化を図るため、産学官（商工会議所、高等教育機関、長野市）が一体となり、初等中等教育段階から企業人までの地域人材の確保と育成に関連する事業を継続的に展開していく。この長野市との連携事業では令和7年度に寄付講座の設置が計画されており、今回の情報系新分野と連携した取り組みを行う。	(1-1) 本学情報・DX推進機構/信州DX推進コンソーシアムは、DXにより地域の諸課題を解決し地域の人々が安心して暮らせる持続可能な地域社会の形成を目的とし、2025年度末で79団体の自治体・企業・教育機関が参画している(https://it-initiatives.shinshu-u.ac.jp/)。(1-2) 信州DX推進コンソーシアムと連携し、全学規模で、本学教育・学生支援機構リカレント学習プログラム推進本部が発足し、DX人材養成講座（企業向け）の企画・教材制作が行われている。2025年9月より当講座の企業向けコンテンツ配信「信州大学リカレントアカデミー(オンデマンド配信講座)」が開始され教材制作・提供を行っている。(1-3) 「長野市データ活用人材育成・生産性向上支援拠点事業」との連携事業として2024年度から信州大学は協働しており、2025年度は「データ活用人材育成プログラム 基礎編・応用編」としてデータ活用人材に必要な基礎・応用スキルの課題特定・解決策決定手法を企業向けに講習した（工学専攻教員5名、工学部DSセンター教員1名、特任教授1名が担当）。(1-4) 長野市地域企業5社と工学部・工学専攻は、データサイエンス・DX教育推進のため工学教育寄附講座を設置し、2023年度から2025年度において活動を行った。本年度は事業3年度目として、本学工学専攻所属教員による講座提供（オンライン・対面式合わせて10講座）と、地域連携DX特任教授による企業DX化の個別相談を継続実施した。（1-5）情報数理・融合システム分野における企業提供による特論授業（日立製作所「デジタルサービス特論A/B」、エプソンアヴァシス「実践IoTセキュア設計開発特論」など）を実施した。 次年度は、地域企業向けDX講座の推進、長野市データ活用人材育成プログラム事業の継続、情報数理・融合システム分野における県内企業との共同研究講座、共創授業の開拓に取り組んでいく。	なし

② 初等中等教育段階の学校との連携に関する取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
信州大学工学部は、2002年より初等中等教育機関と連携した人材育成の取組を継続している。本学では日本学術振興会の小中高校生向けサイエンスプログラムでは2014年から継続して複数テーマが採択されていて、支援期間中にも連携活動を継続する。更に長野市・長野市商工会議所との協働で小中学生対象のAIプログラミングコンテストを運営している。地域高校のSSH・SGH・SPH関連事業へも継続的に関与している。例えば、SSH5期の指定を受けた高校とは高大接続事業として、理系テーマの課題探求活動での議論の場を提供し、探求内容の一層の充実に貢献していて、支援期間中にも本連携活動を継続する。一方、信州大学工学部では中学校高校の理科・数学科・情報科・工業の教職課程を擁している。特に、理科と情報科・工業は専修免許取得が可能である。教員として教育現場に立つ修了生も多い。同市内にキャンパスを構える教育学部・次世代学びセンターと協力し、支援期間中もこれらの取組を充実させていく。	(2-1) JST小中高校生向けサイエンスプログラムとして、2025年度においても小学生（5年生以上）、中学生を対象とした「ひらめき☆ときめきサイエンス2025～ようこそ大学の研究室へ～工学部開催」を実施した。本プログラムは、初等中等教育段階の生徒へ、大学や研究機関で「科研費」により行われている最先端の研究成果を、直接見て、聞いて、触れてもらうことで、科学のおもしろさを感じてもらうものである（3プログラム 募集人数40名 https://www.shinshu-u.ac.jp/social/local/science/）。(2-2) 地域高校のSSH・SGH・SPH関連事業へ継続的に取組みを行った。2025年度も長野サイエンスコンソーシアム「NSC課題研究研修会」を信州大学 長野(工学)キャンパスにて開催し、理系テーマの課題探求活動での議論の場を提供した（https://www.nagano-c.ed.jp/yashiro/posts/news655.html）。(2-3) 文科省DXハイスクールにおけるDS・AI概論授業・デジタルファブリケーション講座提供を、長野市立長野高等学校 高校1年生「翼プロジェクト：–わたしの探究・わたしを探究– （産業社会と人間）データサイエンス・AI演習」の授業として実施した（2024年度に引き続き2年目）。参加生徒数：総合学科１年生 160名（40名クラスx4組）（https://ichinaga.ed.jp/dx/）。 次年度はJST小中高校生向けサイエンスプログラムの継続、地域高校のSSH・SGH・SPH関連事業への継続的連携、ならびに文科省DXハイスクールにおける講座提供を長野高専、本学教育学部と協働して継続実施する（市立長野高校）。	なし

③ 女子学生、社会人学生、留学生等の確保に向けた特色ある取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
信州大学は、2022年より科学技術振興機構「女子中高生の理系選択支援プログラム」の支援を受け、女子中高生の理工系分野に対する興味や関心を高め、理系進路へ進むことを志すような、さまざまな取り組みを実施している。支援期間を通じて、サイエンスカフェや理系職場見学会等の理系キャリア教育と信州大学の魅力を発信するイベントを展開していく。また長野高専とは、学部3年次編入時の女子入学者増加と、新設分野への進学者に対する女子枠などの創設等、高専入学時から本学を学部3年次編入後のアカデミックパスとして意識させるための施策を共同で計画している。工学部が令和5年度に設置した工学教育寄附講座は、産学による相互教育を特徴の１つとしており、このデータサイエンス・AI講座を受けた企業人が、より高度なDX技術を学ぶために今回新設する情報系新分野へ進学させる取り組みを行う。一方、海外大学とも多数連携していて4カ国にサテライトキャンパスがあり、留学希望者を確保・支援する体制が整っている。	(3-1) 女子中高生に理工系分野のおもしろさについて興味を持ってもらうイベント「クロストークカフェ」「フィールドラボ」の企画と実施を2024年度に引き続き2025年度も理学部・経法学部・人文学部・農学部と共同で行った。具体的には本年度においては東京都市大学塩尻高等学校、上田染谷高等学校、長野吉田高等学校、飯田高等学校でのクロストークカフェの実行を行った。(3-2) 理系分野での活躍を志す多くの高専女子学生による、学部への積極的な出願を期待しているなか、本学工学部では、2025年度入試から第3年次編入学試験推薦選抜に「女子枠」を設定し、本年度も選抜試験を実施した。(3-3) 長野市地域企業5社と工学部・工学専攻は、データサイエンス・DX教育推進のため工学教育寄附講座を設置し、2023年度から2025年度において活動を行った。本年度は事業3年度目として、本学工学専攻所属教員による講座提供（オンライン・対面式合わせて10講座）と、地域連携DX特任教授による企業DX化の個別相談を継続実施した。(3-4)本学グローバル化推進センター(GEC)において海外大学との連携、サテライトキャンパスからの留学希望者の確保・支援を実行した。 次年度も次期小中高校生向けサイエンスプログラムの検討、学部入試・編入学における女子学生の確保の更なる充実、情報数理・融合システム分野と工学教育寄附講座との連携強化による新たな講座提供、本学への留学希望者の更なる確保・支援に取り組んでいく。	なし

④ 他の大学（外国大学を含む。）・高等専門学校等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
信州大学は、令和4年度に地域活性化人材育成事業～SPARC～に採択され、地元大学（長野大学、佐久大学、長野工業高等専門学校）が事業協働機関となっている。また信州大学工学部では、長野圏域の工学系高等教育機関等（長野工業高等専門学校、長野県工科短期大学校）と包括連携協定を締結し、共同で教育・研究について緊密に連携しながら種々の取組を実施している。特に長野県工科短期大学校は厚生労働省管轄の高等教育機関であるが、総務省の特区認定を令和5年1月5日に受け、県内の他大学への学部3年次編入が可能となったことから、地元出身人材育成の連携に関しても更なる連携を進める。他大・外国大・高専との具体的な連携計画は次の通り：①長野県内大学、SPARC事業連携大(長野大,他)、高専専攻科からの進学者を募る。②高専からの学部3年次編入学生の増加。編入後には早期に新設分野への進学を促す。③交流協定校からの交換留学生制度を活用し、情報系新設分野への入学者を新規に開拓する(特別推薦制度を検討)。	(4-1)地域活性化人材育成事業(SPARC)「「しあわせ信州」を創造する地域活性化高度人材育成プログラム」については、ShinXia教育プログラム（信州大、長野大、佐久大）として一般社団法人信州アライアンスを設立、長野県内の高等教育機関等の強みや特色を活かした効果的な連携を推進し、教育研究機能の強化のための連携や地域が求める人材育成等に取り組んでいる。2025年度はShinXia教育プログラム第2期生へ科目開講された（https://shinshu-alliance.jp/）。(4-2)長野県工科短期大学校及び南信工科短期大学校から信州大学、公立諏訪東京理科大学への編入学が可能となる構造改革特別区域計画が認定され、2024年度から編入学試験区分を設定し、2025年度も学部3年次編入学試験を実施した。 次年度も、ShinXia教育プログラムにおける連携2大学との協調、修士課程工学専攻入試における高専専攻科からの推薦特別選抜出願者の確保、大学院進学や研究室に関する学内説明会の充実、本学グローバル化推進センター(GEC)において実施している交換留学生制度・予備教育プログラム修了者を対象とした留学生特別入学者選抜試験制度の活用を継続していく。	なし

大学名	信州大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－２.修士課程

<合計>

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
	事業計画に定める定員	入学定員	人	50	80	80	80	80	80	80	80	80	80									
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	50	80	80	80	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数	人	84	83	108	102	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	4	3	5	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	1	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	2	3	1	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数	人	4	4	0	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	0	0	0	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	0	3	0	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
	入学者合計	入学定員（A）	人	50	80	80	80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		入学者数（B）	人	88	87	108	102	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女子学生数	人	4	3	5	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		社会人学生数	人	0	0	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		留学生数	人	2	6	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.76	1.09	1.35	1.28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	100	130	160	160	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		在籍者数（D）	人	172	181	204	214	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.72	1.39	1.28	1.34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	79	82	85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		就職者数	人	75	77	82	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		進学者数	人	3	1	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		その他	人	1	4	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		進路不明	人	0	0	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	8	7	5	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		授業科目の単位数	単位	63	56	36	22	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE

大学名	信州大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	2

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－２.修士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	大学院総合理工学研究科工学専攻　情報数理・融合システム分野

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況			開設																	
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	80	80	80	80	80	80	80	80	80									
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	80	80	80															
		入学者数	人	-	83	108	102															
		女子学生数	人	-	3	5	7															
		社会人学生数	人	-	0	1	0															
		留学生数	人	-	3	1	3															
	その他の学期	入学定員	人	-	0	0	0															
		入学者数	人	-	4	0																
		女子学生数	人	-	0	0																
		社会人学生数	人	-	0	0																
		留学生数	人	-	3	0																
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	80	80	80	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	-	87	108	102	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	-	3	5	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	-	0	1	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	-	6	1	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	1.09	1.35	1.28	-		-	-			-			-	-		-	-	
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	80	160	160															
		在籍者数(D)	人	-	87	193	210															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	1.09	1.21	1.31	-		-	-			-			-	-		-	-	
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	78																
		就職者数	人	-	-	77																
		進学者数	人	-	-	0																
		その他	人	-	-	0																
		進路不明	人	-	-	1																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	7	5	3															
		授業科目の単位数	単位	-	56	36	22															

大学名	信州大学

(2)

改組組織名	大学院総合理工学研究科工学専攻　電子情報システム工学分野情報システムユニット・通信システムユニット

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況			募集停止																	
	事業計画に定める定員	入学定員	人	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	50	-	-	-															
		入学者数	人	84	-	-	-															
		女子学生数	人	4	-	-	-															
		社会人学生数	人	0	-	-	-															
		留学生数	人	2	-	-	-															
	その他の学期	入学定員	人	0	-	-	-															
		入学者数	人	4	-	-	-															
		女子学生数	人	0	-	-	-															
		社会人学生数	人	0	-	-	-															
		留学生数	人	0	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	50	-	-	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	88	-	-	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	4	-	-	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	-	-	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	2	-	-	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.76	-	-	-	-			-			-			-	-		-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	100	50	-	-															
		在籍者数(D)	人	172	94	11	4															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.72	1.88	-	-	-			-			-			-	-		-		
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	79	82	7	-	-			-			-			-	-		-		
		就職者数	人	75	77	5																
		進学者数	人	3	1	1																
		その他	人	1	4	1																
		進路不明	人	0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	8	-	-	-															
		授業科目の単位数	単位	63	-	-	-															

大学名	信州大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	38	38	38	38															
		入学者数	人	27	34	44	49															
		女子学生数	人	6	12	7	16															
		社会人学生数	人	11	12	8	18															
		留学生数	人	7	7	8	15															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	14	17	2																
		女子学生数	人	4	4	0																
		社会人学生数	人	8	7	0																
		留学生数	人	6	9	1																
	入学者合計	入学定員(A)	人	38	38	38	38	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	41	51	46	49	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	10	16	7	16	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	19	19	8	18	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	13	16	9	15	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.08	1.34	1.21	1.29	-		-	-			-			-	-			-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	114	114	114	114															
		在籍者数(D)	人	133	158	184	204															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.17	1.39	1.61	1.79	-		-	-			-			-	-			-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	22	32	31																
		就職者数	人	14	19	28																
		進学者数	人	0	0	0																
		その他	人	7	9	2																
		進路不明	人	1	4	1																
	大学院博士課程	満期退学者数	人	2	5	2																
		学位取得者数	人	20	27	29																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	1	1	1	2															
		授業科目の単位数	単位	2	2	2	4															

大学名	信州大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	50	80	80	80															
		入学者数	人	84	83	108	102															
		女子学生数	人	4	3	5	7															
		社会人学生数	人	0	0	1	0															
		留学生数	人	2	3	1	3															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	4	4	0																
		女子学生数	人	0	0	0																
		社会人学生数	人	0	0	0																
		留学生数	人	0	3	0																
	入学者合計	入学定員(A)	人	50	80	80	80	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	88	87	108	102	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	4	3	5	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	1	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	2	6	1	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.76	1.09	1.35	1.28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	100	130	160	160															
		在籍者数(D)	人	172	181	204	210															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.72	1.39	1.28	1.31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	79	82	85																
		就職者数	人	75	77	82																
		進学者数	人	3	1	1																
		その他	人	1	4	1																
		進路不明	人	0	0	1																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	8	7	5	3															
		授業科目の単位数	単位	63	56	36	22															

大学名	信州大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－３.学士課程

年度				R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	170	170	170	110															
		入学者数	人	176	172	174	114															
		女子学生数	人	17	11	24	20															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	4	1	4	1															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	170	170	170	110	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	176	172	174	114	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	17	11	24	20	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	4	1	4	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.04	1.01	1.02	1.04	-		-	-			-			-			-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	694	694	694	634															
		編入学定員	人	7	7	7	7															
		在籍者数(D)	人	754	748	751	691															
		編入学者数	人	12	11	15	6															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.09	1.08	1.08	1.09	-		-	-			-			-			-		
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	178	172	177																
		就職者数	人	43	45	38																
		進学者数	人	132	125	135																
		その他	人	1	2	3																
		進路不明	人	2	0	1																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	27	26	22	19															
		授業科目の単位数	単位	101	97	82	66															

大学名	信州大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	101	101	101	101															
		入学者数	人	87	92	103	109															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	21	26	3																
	入学者合計	入学定員（A）	人	101	101	101	101	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	108	118	106	109	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.07	1.17	1.05	1.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	355	355	355	355															
		在籍者数（D）	人	431	461	483	487															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.21	1.30	1.36	1.37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

３.大学全体の状況

３－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	657	681	681	681															
		入学者数	人	757	729	777	778															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	25	26	18																
	入学者合計	入学定員（A）	人	657	681	681	681	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	782	755	795	778	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.19	1.11	1.17	1.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	1,314	1,338	1,362	1,362															
		在籍者数（D）	人	1,553	1,556	1,588	1,612															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.18	1.16	1.17	1.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

大学名	信州大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－３.学士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	1,978	1,978	1,978	1,978															
		入学者数	人	2,045	2,060	2,045	2,051															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員（A）	人	1,978	1,978	1,978	1,978	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	2,045	2,060	2,045	2,051	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.03	1.04	1.03	1.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	8,336	8,336	8,336	8,336															
		編入学定員	人	82	82	82	82															
		在籍者数（D）	人	8,805	8,902	8,910	8,978															
		編入学者数	人	57	44	45	36															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.06	1.07	1.07	1.08															

４.外部資金の状況（全学）

項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
外部資金獲得額	千円	7,528,237	9,219,600	11,093,826																

特記事項

博士課程･修士課程：その他の学期，入学定員は若干名です。
２.情報系組織の状況　２－３.学士課程：Ｒ８年度の改組により学科からコースに再編され、入学定員･収容定員については、対象のコースの募集人員（目安）を根拠として記入しています。